

各位

会 社 名 株式会社フェニックスバイオ 代表 者 名 代表 取締役 藏本 健二 (コード番号:6190 東証マザーズ) 問合せ 先 専務取締役管理部長 田村 康弘 (TEL 082-431-0016)

カナダKMT Hepatech, Inc. の株式取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、KMT Hepatech, Inc. (カナダ アルバータ州 以下「KMT社」)の株式を取得し、子会社化することを決議しましたので、お知らせいたします。

今後、KMT社の株主総会での承認及びその他法的手続きの完了を条件に、KMT社を存続会社とし、当社のカナダに設立する買収目的会社(以下、「SPC」)を消滅会社とする逆三角合併を行い、KMT社は当社の完全子会社となる予定であります。

記

1. 株式取得の目的

KMT社は、2001年にカナダ アルバータ大学からスピンオフし設立された企業であり、当社と同様にuPAマウス(当社は現在cDNA-uPAマウスを使用)とSCIDマウスをホスト動物とするヒト肝細胞キメラマウス(同社製品名: the KMT Mouse)を用いて、National Institutes of Health(アメリカ国立衛生研究所 以下、「NIH」)の研究予算を活用し、抗肝炎薬の開発を行っている製薬企業及び研究機関を始め、マラリアの研究機関などにも受託試験サービス及び販売を展開しております。

また、KMT社のCEOであるDr. Norman Kneteman氏は、アルバータ大学の外科教授を兼務しており、ドクターとして肝臓移植などを実施する傍ら肝炎分野の研究を行っており、本分野の研究者として高名であります。

当社は、KMT社の完全子会社化によって、これまで当社が北米地域で築いてきた販売網にKMT社の知名度を利用することで、PXBマウスのさらなる拡販を推進してまいります。また、同社が有する感染病の前臨床モデルに関するNIH予算枠(2017年度~2023年度)によって、北米での産学連携を強化し、研究開発を展開してまいります。

さらには、将来的には、KMT社が有する人材、技術及び設備を基盤として北米でのPXBマウスの生産拠点の一つとして、事業拡大に活用してまいります。

2. 異動する子会社の概要

2. 英期する于会社の概要									
(1)	名			称	KMT Hepatech, Inc.				
(2)	所	在		地	11421 Saskatchewan Drive Edmonton, Alberta, Canada				
(3)	代表者の役職・氏名			CEO Norman Kneteman					
(4)	事 業 内 容			ヒト肝細胞キメラマウス(KMTマウス)を用いた受託試験サービス ヒト肝細胞キメラマウスの販売					
(5)	資	本		金	\$ 140, 649	(カナダ	ドル)		
(6)	設立	立 年	月	日	2001年1月				
(7)	大株主及び持株比率			七 率	Norman Kneteman 40.95% Lorne Tyrrell 20.02% David Mercer 14.58% John Elliot 4.57% University of Alberta 3.89% Karl Fischer 3.24% Kaz Fortuna 1.78% Garry Lund 1.40% Roger Kuypers 1.31% Steven Rosenberg 1.31%				
(8)		揚 会 会 社 े		と関係	資本関係 人的関係 取引関係	該当事項	はありません はありません はありません		
(9)	従	業	員	数	13名				
(10)	当該会社の最近3年間の紀				圣営成績及び財政状態 (単位:カナダドル)				
	決	算		期	2014年12	月期	2015年12月	期	2016年12月期
	純	資		産	1,	, 813, 707	1, 8	98, 089	1, 718, 974
	総	資		産	2,	, 310, 691	2, 3	91, 081	1, 937, 739
	売	上		高	1,	, 489, 984	1,8	85, 458	690, 855
	営	業	利	益		∆662, 907	Δ7	01, 899	Δ609, 481
	純	利		益		Δ24, 293		81, 508	△183, 015

[※]参考 平成29年11月14日現在の為替レート 1カナダドル=89.24円

3. 株式取得の相手先の概要

(1)	名称	Norman Kneteman Lorne Tyrrell David Mercer その他 26名
(2)	住	非公開
(3)	上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません

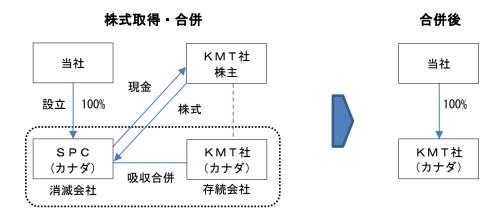
4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動	前の所	介有株	式数	0株 (議決権の数:0個) (議決権所有割合:0.0%)
(2)	取	得	価	額	5,500千カナダドル (概算額)
(3)	異動	後の所	· 有株	式数	16,031,775株 (議決権の数:16,031,775個) (議決権所有割合:100.0%)

5. 株式取得の方法

本件は、当社がカナダに買収目的会社 (SPC) を設立し、当該SPCは、現金を対価として既存株主から株式を取得します。その後、当該SPCを消滅会社、KMT社を存続会社とする吸収合併を行います。当社は、合併後の存続会社KMT社の発行済株式全てを取得し、完全子会社化いたします。

本件、株式取得に係る資金については、手許資金の活用を考えております。



6. 日程

· FE				
(1)	取締役会決議日	平成29年11月14日		
(2)	契 約 締 結 日	平成29年11月16日(予定)		
(3)	株式譲渡実行日	平成29年12月1日(予定)		
(4)	合 併	平成29年12月(予定)		

7. 今後の見通し

当社の業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、明確になり次第速やかに開示いたします。